

平成 21 年度 第 1 四半期 決算の概要

平成 19 年 10 月 1 日の日本郵政公社の民営化で日本郵政公社から簡易保険事業の資産は主として株式会社かんぽ生命保険（以下「当社」といいます。）に、負債は主として独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構（以下「管理機構」といいます。）に承継されました。

当社は、平成 19 年度下半期より、新たな生命保険会社として生命保険業を営むとともに、管理機構が負債として承継した簡易生命保険契約を再保険として受再しております。

本資料は、このような特殊事情を踏まえ、以下の項目について当社の平成 21 年度第 1 四半期決算の結果を記載するとともに、便宜上、日本郵政公社の閉鎖時データを掲載しております。

1 新契約の状況	1 ページ	5 資産運用の状況	5 ページ
2 保有契約の状況	2 ページ	6 基礎利益の状況	7 ページ
3 損益の状況	3 ページ	7 健全性の状況	8 ページ
4 資産・負債の状況	4 ページ		

1 新契約の状況

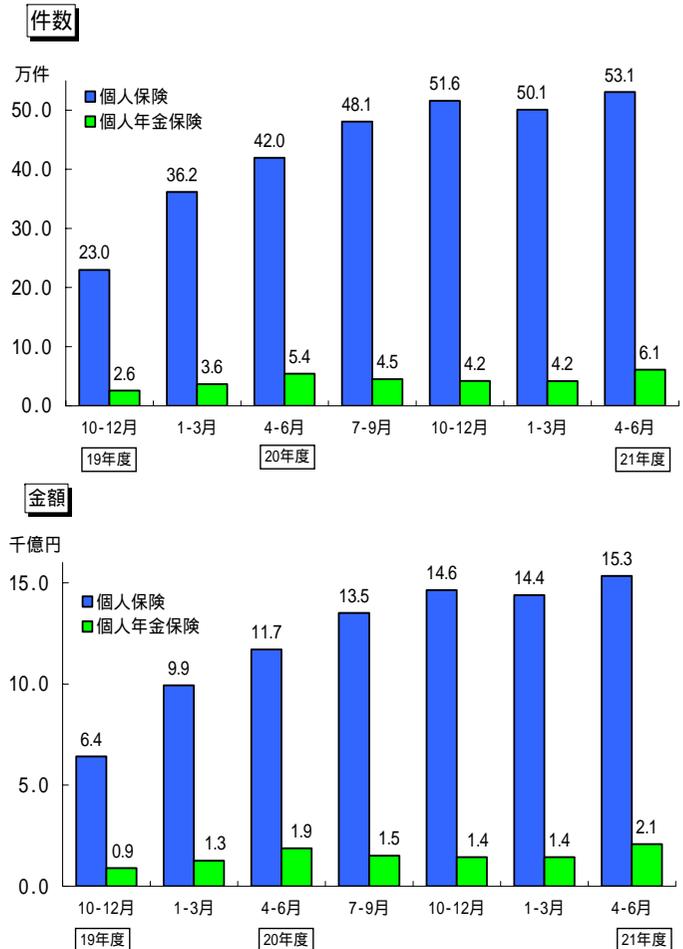
平成21年度第1四半期の新契約は、個人保険が53万1千件、金額1兆5,344億円、個人年金保険が6万1千件、金額2,087億円となりました。

(単位未満四捨五入)

	平成21年度第1四半期新契約 (平成21年4月～平成21年6月)		平成20年度第1四半期新契約 (平成20年4月～平成20年6月)	
	件数	金額	件数	金額
個人保険	530,662	1,534,380	419,514	1,170,545
普通終身	94,801	326,352	58,462	180,891
定額型	13,745	33,630	6,854	15,251
倍型	81,056	292,722	51,608	165,640
特別終身	35,195	104,630	22,292	60,137
介護終身	21	71	17	44
普通定期	233	528	211	460
普通養老	207,082	510,888	177,806	452,339
特別養老	126,947	523,130	98,708	412,079
特定養老	4,643	4,378	4,127	3,995
学資保険	61,666	64,017	57,795	60,183
上記以外	74	386	96	417
個人年金保険	61,070	208,728	54,192	187,746
終身年金	1,441	10,638	1,328	10,222
定期年金	59,629	198,090	52,862	177,513
夫婦年金	-	-	2	12

(単位:件、百万円)

平成20年度新契約 (平成20年4月～平成21年3月)	
件数	金額
1,917,207	5,424,862
276,678	928,481
41,313	99,389
235,365	829,092
107,391	310,823
82	269
999	2,446
802,063	1,996,831
454,146	1,895,796
17,465	16,753
258,070	272,058
313	1,405
183,134	628,755
4,986	38,911
178,146	589,833
2	12



2 保有契約の状況

平成21年度第1四半期末のかんぽ生命の保有契約は、個人保険295万件、金額8兆3千億円、個人年金保険30万件、金額1兆227億円となっております。

また、独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構から受再している契約は、保険4,469万件、保険金額123兆9千億円、年金保険569万件、年金額2兆1千億円となっております。

(単位未満四捨五入)

【参考】受再している簡易生命保険の契約状況

(単位:件、百万円)

(単位:件、百万円)

	かんぽ生命の保有契約			
	(保険者:株式会社かんぽ生命保険)			
	平成21年6月末		平成21年3月末	
	件数	金額	件数	金額
個人保険	2,945,367	8,316,388	2,445,352	6,870,755
普通終身	429,184	1,431,703	339,639	1,123,076
定額型	62,442	148,972	49,310	116,823
倍型	366,742	1,282,731	290,329	1,006,253
特別終身	165,174	476,192	131,443	375,602
介護終身	117	387	97	326
普通定期	1,348	4,049	1,157	3,273
普通養老	1,201,109	2,992,158	1,005,906	2,511,046
特別養老	705,364	2,943,989	586,734	2,457,486
特定養老	27,336	26,069	23,007	21,983
学資保険	415,182	439,447	356,879	375,918
上記以外	553	2,394	490	2,044
個人年金保険	303,265	1,022,682	243,171	824,112
終身年金	7,856	61,428	6,575	52,044
定期年金	295,394	961,145	236,581	771,959
夫婦年金	15	109	15	110

	簡易生命保険の保有契約					
	(保険者:独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構)				(保険者:日本郵政公社(当時))	
	平成21年6月末		平成21年3月末		平成19年9月末	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
保険	44,694,785	123,859,637	46,025,684	127,523,314	55,179,692	152,298,879
普通終身	5,533,343	12,589,733	5,614,640	12,788,182	6,037,550	13,700,659
定額型	2,252,994	5,188,112	2,269,861	5,228,354	2,367,177	5,456,120
倍型	1,007,703	2,946,374	1,041,073	3,056,790	1,168,631	3,451,588
特別終身	6,118,244	14,583,206	6,184,624	14,720,257	6,577,000	15,478,932
介護終身	9,007	28,532	9,076	28,731	9,518	30,130
普通定期	9,240	43,067	9,910	46,013	12,607	59,300
普通養老	14,346,747	35,128,903	14,953,174	36,595,885	19,264,113	47,243,499
特別養老	9,243,483	42,866,366	9,518,606	44,146,592	11,324,192	52,441,371
特定養老	161,824	293,042	163,412	296,057	173,112	314,368
学資保険	7,421,237	13,809,089	7,583,339	14,116,236	8,869,136	16,393,243
上記以外	1,851,660	4,517,699	1,988,903	4,785,362	2,912,464	6,637,377
年金保険	5,687,748	2,094,999	5,806,034	2,136,629	6,562,824	2,404,505
終身年金	1,390,540	439,071	1,396,784	441,088	1,433,711	453,443
定期年金	4,166,478	1,620,026	4,278,337	1,659,593	4,997,338	1,914,874
夫婦年金	130,622	35,900	130,804	35,946	131,666	36,186

(注)簡易生命保険契約の計数については、管理機構及び郵政公社における公表基準によるものです。そのため、かんぽ生命契約と簡易生命保険契約については、単純に比較することができません。

3 損益の状況

平成21年度第1四半期は、経常収益3兆4,960億円、経常費用3兆3,935億円、経常利益1,025億円となりました。経常利益に、特別損益として価格変動準備金戻入額63億円等を加え、契約者配当準備金として808億円を繰り入れた結果、税引前四半期純利益は280億円となり、四半期純利益は179億円となりました。

(単位:億円(単位未満切捨))

	平成21年度 第1四半期 (21.4.1~21.6.30)	平成20年度 第1四半期 (20.4.1~20.6.30)	差額	平成20年度 (20.4.1~21.3.31)
経常収益	34,960	36,053	1,092	155,337
保険料等収入	19,021	20,001	980	78,811
資産運用収益 (注1)	4,019	4,470	450	17,139
その他経常収益 (注2)	11,919	11,580	339	59,386
経常費用	33,935	35,180	1,245	153,194
保険金等支払金	32,333	33,197	863	139,357
責任準備金等繰入額 (注3)	58	66	8	3,027
資産運用費用 (注4)	19	508	488	4,694
事業費	1,333	1,264	69	5,481
その他経常費用 (注5)	189	143	45	633
経常利益	1,025	872	153	2,142
特別利益 (注6)	63	492	429	1,157
特別損失	0	-	0	18
契約者配当準備金繰入額	808	1,056	248	2,759
税引前四半期純利益	280	308	27	522
法人税等合計 (注7)	101	129	28	139
四半期純利益	179	178	0	383

注1 資産運用収益は、利息及び配当金等収入4,006億円、有価証券売却益8億円等です。

注2 その他経常収益は、責任準備金戻入額9,833億円等です。

注3 責任準備金等繰入額は、契約者配当金積立利息繰入額58億円です。

注4 資産運用費用は、金銭の信託運用損11億円、支払利息3億円、為替差損2億円等です。

注5 その他経常費用は、税金93億円、減価償却費91億円等です。

注6 特別利益は、価格変動準備金戻入額63億円等です。

注7 法人税等合計は、法人税及び住民税と法人税等調整額の合計金額です。

勘定科目のうち主要な科目について掲載しております。詳細は財務諸表参照。

4 資産・負債の状況

総資産は、平成21年3月末比1兆7,641億円減少し、104兆8,138億円となりました。
純資産は、その他有価証券の含み益が増加したこと等により、1兆1,349億円となりました。

(単位:億円(単位未満切捨))

	平成21年度 第1四半期末 (21年6月30日)	平成20年度末 (21年3月31日)	差額 -
資 産	1,048,138	1,065,779	17,641
現金及び預貯金	14,738	22,792	8,053
金銭の信託	4,740	4,091	649
有価証券	821,445	833,268	11,822
貸付金 (注1)	183,197	183,418	220
有形固定資産	1,118	1,159	40
無形固定資産	723	729	5
代理店貸 (注2)	1,474	961	513
その他資産 (注3)	4,136	2,621	1,515
繰延税金資産 (注4)	1,647	1,758	111
負債及び純資産	1,048,138	1,065,779	17,641
負 債	1,036,788	1,055,052	18,263
保険契約準備金	1,015,246	1,027,272	12,025
その他負債 (注5)	16,593	22,774	6,180
退職給付引当金	544	536	7
価格変動準備金	4,402	4,465	63
純資産	11,349	10,727	621
資本金	5,000	5,000	-
資本剰余金	5,000	5,000	-
利益剰余金	745	661	83
その他有価証券評価差額金	603	65	538

注1 貸付金は、機構貸付180,462億円、一般貸付2,728億円、保険約款貸付6億円です。

注2 代理店貸は、かんぽ生命が郵便局会社に委託している保険金等の支払に充てるために前渡している資金です。

注3 その他資産は、資産運用関連の未収収益3,699億円等です。

注4 繰延税金資産は、責任準備金524億円、金銭の信託運用損524億円、支払準備金505億円等の将来減算一時差異に係るものです。

注5 その他負債は、債券貸借取引受入担保金11,130億円、未払金1,955億円、機構預り金2,918億円等です。

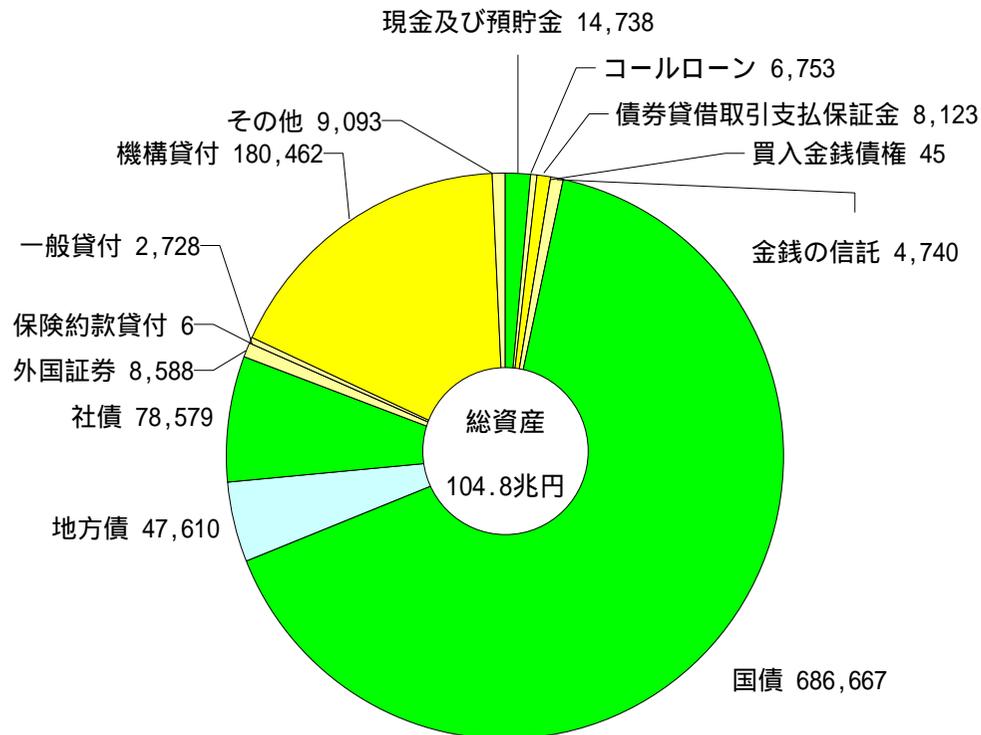
勘定科目のうち主要な科目について掲載しております。詳細は財務諸表参照。

5 資産運用の状況

かんぽ生命の資産運用は、国債を中心とした有価証券が82兆円、貸付金が18兆円等で平成21年6月末の残高は、104兆8千億円となっております。

1 資産構成

(単位:億円)



2 資産残高

	平成21年度 第1四半期末 (21年6月30日)	平成20年度末 (21年3月31日)	平成19年度末 (20年3月31日)	事業開始時 (19年10月1日)
資産残高	104.8兆円	106.5兆円	112.5兆円	113.7兆円

3 運用利回り

	平成21年度 第1四半期 (21.4.1~ 21.6.30)	平成20年度 (20.4.1~ 21.3.31)	平成19年度 (19.10.1~ 20.3.31)	【参考】 平成19年(公社) (19.4.1~ 19.9.30)
運用利回り	1.52 % (1.66 %)	1.15 % (1.66 %)	0.67 % (1.68 %)	2.87 % (1.69 %)

注 運用利回りは、キャピタル損益等を含めた利回りです。

()内は、基礎利益上の運用収支(キャピタル損益を含まない運用収支)等の経過責任準備金に対する利回りです。

5 資産運用の状況

満期保有目的の債券及び責任準備金対応債券を含めた有価証券全体では1兆8,770億円の含み益となっております。
 その他有価証券では946億円の含み益となっております（税効果適用後は603億円）。

4 含み損益の状況

	平成21年度 第1四半期末 (21年6月30日)		平成20年度末 (21年3月31日)	
	帳簿価額	含み損益 (税効果適用前)	帳簿価額	含み損益 (税効果適用前)
合 計	83兆8,036億円	1兆8,770億円	84兆8,793億円	1兆7,235億円
満期保有目的の債券	35兆9,018億円	9,965億円	35兆3,601億円	9,984億円
責任準備金対応債券	39兆7,250億円	7,858億円	40兆8,212億円	7,148億円
その他有価証券	8兆1,766億円	(注1) 946億円	8兆6,979億円	(注2) 102億円
有価証券等	7兆7,520億円	451億円	8兆2,720億円	270億円
金銭の信託	4,245億円	494億円	4,259億円	168億円

注1 税効果適用後の金額は、603億円になります。

注2 税効果適用後の金額は、65億円になります。

5 金銭の信託で保有する株式の含み損益がゼロになる株価水準

	平成21年度 第1四半期末 (21年6月30日)	平成20年度末 (21年3月31日)	平成19年度末 (20年3月31日)	事業開始時 (19年10月1日)	公社閉鎖時 (19年9月30日)
日経平均株価	8,500円	8,200円	(注3) 14,500円	(注3) 16,785円	9,800円

注3 金銭の信託は、時価評価した価格で公社から当社へ承継したため、事業開始時以降、株式の含み損益がゼロになる株価水準が高くなりました。

(参考) 日経平均株価、円相場、円金利(10年国債)の推移

	平成21年度第1四半期末 (21年6月30日)	平成20年度末 (21年3月31日)	平成19年度末 (20年3月31日)	公社閉鎖時 (19年9月30日)
日経平均株価	9,958円	8,109円	12,525円	16,785円
円ドル	96.01円	98.23円	100.19円	115.43円
円ユーロ	135.53円	129.84円	158.19円	163.38円
円金利(10年国債)	1.350%	1.340%	1.275%	1.675%

6 基礎利益の状況

平成21年度第1四半期（平成21年4月～平成21年6月）の基礎利益は1,096億円となりました。逆ざやが800億円発生しておりますが、死亡率・入院率の低下等による利益である「危険差益」、事業の効率化による利益である「費差益」によりカバーされ、三利源を合計した基礎利益はプラスとなっているものです。平均予定利率は2.00%で、利子利回り1.66%との差は0.34%です。

基礎利益の内訳（三利源）

	平成21年度第1四半期 (21.4.1～21.6.30)	平成20年度第1四半期 (20.4.1～20.6.30)	差額 (-)
基礎利益	1,096億円	1,111億円	15億円
(内訳) 危険差益	900億円	900億円	0億円
費差益	1,000億円	1,300億円	300億円
利差益(逆ざや)	800億円	1,100億円	300億円

平成20年度 (20.4.1～21.3.31)	平成19年度 (19.10.1～20.3.31)
4,324億円	2,672億円
3,500億円	1,700億円
4,300億円	2,900億円
3,500億円	2,000億円

(参考) 基礎利益上の平均予定利率

	平成21年度第1四半期 (21.4.1～21.6.30)	平成20年度 (20.4.1～21.3.31)	平成19年度 (19.10.1～20.3.31)
平均予定利率 (注1)	2.00%	2.03%	2.06%
利子利回り (注2)	1.66%	1.66%	1.68%

注1 平均予定利率は、予定利息の経過責任準備金に対する利回りのことです。

経過責任準備金は危険準備金を除いた責任準備金により次の式で計算しています。(期始責任準備金+期末責任準備金-予定利息)×1/2

注2 利子利回りは、基礎利益上の運用収支(キャピタル損益を含まない運用収支)等の経過責任準備金に対する利回りのことです。

7 健全性の状況

平成21年度第1四半期末では、危険準備金2兆8,923億円及び価格変動準備金4,402億円を合わせた3兆3,325億円を内部留保として積み立てております。

また、逆ざや等を補填するための追加責任準備金を6兆7,712億円積み立てております。

1 内部留保の積立状況

	平成21年度第1四半期末 (21年6月30日)	平成20年度末 (21年3月31日)	平成19年度末 (20年3月31日)	事業開始時 (19年10月1日)
危険準備金	2兆8,923億円	2兆8,862億円	3兆762億円	3兆3,162億円
限度額(充足率)	3兆3,220億円 (87%)	3兆3,588億円 (86%)	3兆5,690億円 (86%)	3兆5,305億円 (94%)
価格変動準備金	4,402億円	4,465億円	5,590億円	6,725億円
限度額(充足率)	4,402億円 (100%)	4,465億円 (100%)	5,590億円 (100%)	6,626億円 (101%)
内部留保合計	3兆3,325億円	3兆3,328億円	3兆6,352億円	3兆9,887億円

2 追加責任準備金の積立状況

	平成21年度第1四半期末 (21年6月30日)	平成20年度末 (21年3月31日)	平成19年度末 (20年3月31日)	事業開始時 (19年10月1日)
追加責任準備金	6兆7,712億円	6兆8,504億円	7兆1,925億円	7兆3,779億円

3 実質純資産

	平成21年度第1四半期末 (21年6月30日)	平成20年度末 (21年3月31日)	平成19年度末 (20年3月31日)	事業開始時 (19年10月1日)
実質純資産	(注) 6兆3,828億円	6兆2,036億円	6兆131億円	(注) 4兆7,303億円

4 ソルベンシー・マージン比率

	平成21年度第1四半期末 (21年6月30日)	平成20年度末 (21年3月31日)	平成19年度末 (20年3月31日)	事業開始時 (19年10月1日)
ソルベンシー・マージン比率	(注) 1,505.0%	1,429.7%	1,116.3%	(注) 1,117.9%

注 事業開始時及び平成21年度第1四半期末は、保険業法施行規則等の規定に準じて、当社が合理的と判断する方法で算出しております。